

特捜部Q 檻の中の女 (2013)

KVINDEN I BURET
THE KEEPER OF LOST CAUSES

メディア 映画

ジャンル ミステリー サスペンス 犯罪

製作国 デンマーク

色彩 Color

時間 97分

初公開日 2015/

映倫 R15+

【解説】

デンマークの作家J・エズラ・オールスン原作の『特捜部Q』シリーズを映画化したサスペンスドラマ。原作は本国で2007年に発表されて以来評判を呼び、以降シリーズ化された人気ミステリーシリーズで、本作は第1作目『特捜部Q 檻の中の女』の映像化作品。未解決事件を扱う窓際部署所属刑事の活躍が、スリルあふれる描写で綴られる。出演は「72時間」のニコライ・リー・コス、「しあわせな孤独」のソニア・リクターら。2015年1月～2月開催の<未体験ゾーンの映画たち2015>にて上映。

捜査ミスにより部下を殉職させ、自身も重傷を負った経験を持つ殺人課の刑事・カール。新設部署である特捜部Qへ配属されることになったが、そこは未解決事件の残務整理を主な業務とする閑職部署だった。仕事をしていく中で、カールは5年前に起きた女性議員の失踪事件に興味を持つ。議員のミレーデが、船から姿を消した後自殺として処理されていたのだ。助手アサドの力を借りながら、カールは再調査に挑むのだが…。

【クレジット】

監督	ミケル・ノルゴート	Mikkel Norgaard	
製作	ルイーズ・ヴェスト ピーター・オールベック・イェンセン	Louise Vesth Peter Aalbaek Jensen	
原作	ユッシ・エズラ・オールスン	Jussi Adler-Olsen	『特捜部Q 檻の中の女』 (早川書房刊)
脚本	ニコライ・アーセル	Nikolaj Arcel	
撮影	エリック・クレス	Eric Kress	
編集	モーテン・エグホルム マルティン・シャーデ	Morten Egholm Martin Schade	
出演	ニコライ・リー・コス ファレス・ファレス ソニア・リクター ミケル・ボー・フォルスゴー ソーレン・ピルマーク トールス・リュュービュー	Nikolaj Lie Kaas Fares Fares Sonja Richter Mikkel Boe Folsgaard Soren Pilmark Troels Lyby	カール・マー ク アサド ミレーデ・ ルンゴー